



Hi! Vol. 90

相模原市緑区は平成22年4月1日に誕生し、
今年で15周年を迎えます。

KI-60 『さがみはら銘菓・名産品&ロケーションガイド』

相模原市産業振興財団／編 2013

KI-38 『「橋本郷土カルタ」で巡る橋本の歴史と文化』

井上 研一/著 2021

KI-29 『写真が語る相模原市の100年』

いき出版 2024

K1-29 『るるぶ相模原市』

JTBパブリッシング 2010



緑区のイメージキャラクター ミンリ

(参考)緑区役所地域振興課(2024)，“緑区のシンボルマーク・カラーについて” “緑区イメージキャラクター「ミウル」”，相模原市ホームページ.
<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/midoriku/1009286.html> (参照 2025-02-12)
<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/midoriku/1009285/index.html> (参照 2025-02-12)

本の寄贈お待ちしています

読み終えた本を橋本図書館に寄贈しませんか?
皆さまからの本の寄贈をお待ちしております。
雑誌やまんが、破損や汚れがある本、出版から年数が
経っている本など、一部寄贈をお受けできないものも
ありますが、ご希望の方はご連絡ください。



※寄贈本をお持ちいただいた際はお手数ですがスタッフにお声かけください。
※ご寄贈いただいた本の扱いは図書館に一任とさせていただきます。

↑詳しくはこちらから（図書館HPにつながります。）

4月～6月の展示や動画配信など

図書館ホームページ、フェイスブック、
X(エックス)、ユーチューブまたは、
館内ポスターをご覧ください♪



相模原市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

イベント報告&お知らせ

「終活セミナー」

1月25日(土)

報告



行政書士の方を講師にお招きし、終活セミナー「わかりやすい相続の基本と対策」を開催しました。事前申し込みは二日で定員に達するほどの反響で、当日も皆さん大変熱心に耳を傾け質疑応答の時間も足りないくらいでした。とても勉強になったとのお声もたくさんいただきました。

「ピンクシャツデー折り紙」

2月2日(日)

報告



カナダで始まった「いじめ反対運動」ピンクシャツデーについてのお話を聞いてもらった後、参加者全員で折り紙を使ってピンクシャツを作りました。寒さがきびしい日でしたが、お子さんから大人の方まで元気に参加していただきました。

イベント予告

5/3(土)、4(日)、5(月)…こどもフェス

5/10(土)、11(日)…布えほん展

*開催時期が近づきましたらご案内いたします。詳しくは館内の掲示、ホームページをご覧ください。

スタッフおススメ本



HE498.3 『台所薬局』

ブラフ弥生／著 主婦の友社 2024

アーユルヴェーダの知恵を使って、スパイスやハーブで体や心の不調を整えることができるセルフケア集です。頭痛、目の疲れ、むくみ、イライラ、不安などはもちろん、肌や髪の老化対策まで、日常的な不調や悩みに役立ちます。台所にある身近なものを使って毎日を気持ちよく過ごせる方法が詳しくわかる1冊になっています。

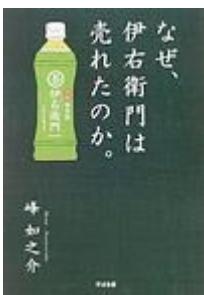


293.5 『Inu de France 犬・ド・フランス』

田中 淳／著 みらいパブリッシング 2020

犬が好きな方や、美しい風景や街並みを眺めるのが好きな方、旅行が好きな方など、どなたにもお楽しみいただける一冊です。

“おフランス”の文化や歴史を感じさせ、かつ現役の生活感がある街の様子を背景にして、各地で著者が出会った犬達と、その主人達との交流が綴られます。大きな犬も小さな犬も、主人の愛情を受けている犬達は優しい表情をカメラに向けてくれており、眺めるだけでも幸福な気持ちにひたれる本です。



619.8 『なぜ、伊右衛門は売れたのか。』

峰 如之介／著 すばる舎 2006

2000年代の初め、ペットボトル飲料に携わる企業の間では、威信をかけた商品開発が行われていました。その中の一社は、日本でまだ商品化されたことのない中国茶葉を使った商品を満を持して発売しましたが、思うように売れませんでした。苦悩する開発者たちが次に目指したのは、本物のお茶の味わいと、ゴクゴク飲める手軽さを併せ持つ緑茶飲料。失敗を糧に再び挑戦する彼らの思いが伝わってきます。



MU762.1 『あの鐘を鳴らしたのはわたし』

秋山 気清／著 音楽之友社 2024

誰もが聞いたことのあるNHKの「のど自慢」の鐘。あの鐘を鳴らしていたのは、どんな方でしょうか？

実は東京藝術大学を卒業されたプロの打楽器奏者の方なのです。「鐘のおじさん」になるまでの道のりや様々な楽器体験、さらに番組のお話や思い出など内容は盛りだくさん。

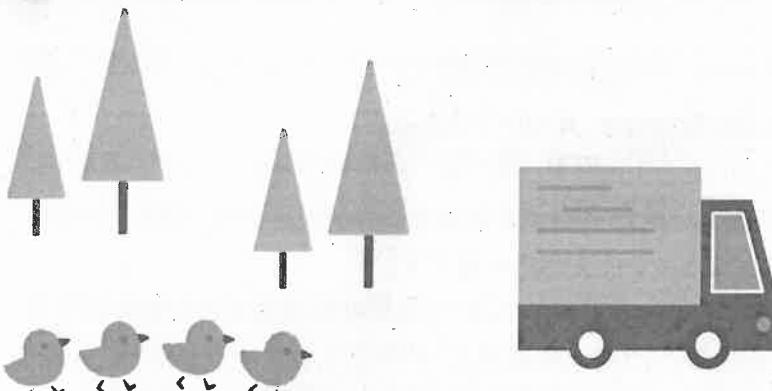
一音一音に込められた想いやこだわりなど、鐘の音の奥深さを知ることができる貴重な一冊です。

大活字本 引っ越しました!

21番棚にあった大活字本を移動しました。

新しく大活字本が配架されている場所は、総合カウンター横の
「録音図書コーナー」になります。

ひきつづき、たくさんのご利用をお待ちしています。



しろくまさんのぶらぶらにこう

みなさんは、どんなフルーツをつかったデザートが好きですか？
いちごパフェ、完熟あんず、フルーツパーラー……なんとも心惹かれる響きですね。今回はそんなフルーツの魅力を楽しめる本です。

著者は料理や暮らしまわりの stylist さんで、本書には子どもの頃からのフルーツ愛がたくさん詰まっています。お気に入りのお店のおすすめメニューや農家さんのこだわりあふれる旬の果樹園のほか、達人から教わったフルーツサンドやりんごのタルトタタンのレシピなども紹介しています。

果物いっぱいの世界を楽しんでみませんか。



LI 596.65

『フルーツパトロール』

伊藤 まさこ／著

マガジンハウス 2019

